



学校体育功労賞を受賞して

あさぎり町立あさぎり中学校 校長 田代 修

平成29年度熊本県学校体育功労賞の栄誉を賜り、心より感謝いたします。これもひとえに、多くの生徒、保護者、地域の方々、先輩や同僚の先生方の支えがあったのことに心よりお礼申し上げます。

私の教職人生は、昭和56年、新任教師として人吉市立第二中学校に赴任し、3年間の文部省指定の「格技（剣道）研究指定校」を受け、授業づくりや指導法の研究等に明け暮れた日々でしたが、体育教師としての礎を学ぶことができました。また、私の専門競技が剣道ということもあり、部活動も5年間は剣道部を担当することができました。当時は部員も多く、子どもたちと一緒に稽古をし、近隣校との合宿や合同稽古を行い、県大会や九州大会、全国大会出場を目指し、お互いに切磋琢磨していた時代でした。

その後、3校の中学校で勤務し、教科指導や生徒指導は勿論、部活動では、11年間で卓球、女子バレーボール、陸上競技、剣道等を指導することができ大変勉強になりました。多くの生徒や保護者、それぞれの地域の方々との出会いがあり、人を知り、地域を知り、その風土の良さを学ぶことができました。

平成10年度からは、社会教育関係や教育行政の職務を学ぶことができ、学校現場とは違う貴重な経験をすることができました。特に、社会教育施設では、これまでの職種とは違う人たちとの出会いや交流ができ、学校体育と社会体育をつなぐ手がかりを学ぶことができました。

また、教育行政では、学校体育・健康教育・学校給食等の業務に関わることができました。体育保健課や球磨教育事務所の指導主事として、各学校の取組や研究発表に関わらせていただく中で、成果や課題を通じたこれからの学校体育の大切さや方向性等を学ぶことができました。

平成27年度からの3年間は、球磨人吉中体連会長を仰せつかりましたが、何の実績もなく、本当に多くの素晴らしい先生方に支えていただきました。

熊本県中学校総合体育大会の「第1回ブロック大会（芦北・水俣郡市、球磨人吉大会）」の開催では、予算や施設等の準備で、関係市町村や各学校のご理解とご協力をいただき、心より感謝するばかりでした。そして、関係の先生や生徒の協力のもと、大会実施に携われることができたことを嬉しく思います。また、平成29年度の熊本県中体連陸上競技大会では、人吉球磨の代表選手のチームワークと頑張りを発揮することができ、男子の部、女子の部、そして総合の部で初優勝を飾るなど、最高の喜びを皆で味わうことができました。

教職生活37年というこれまでの経験が、果たして生徒たちのためにどれだけ役立てられたかは疑問ですが、自分の中では素晴らしい宝物として、いつまでも大切にしていきたいと思えます。そして、残された一年の教職生活を教育者として、また一人の体育人として悔いのないよう務めたいと思えます。

最後になりましたが、熊本県中体研・中体連の益々の発展と関係の先生方のご健勝とご活躍を祈念し、ご指導いただきました多くの先生方に感謝を申し上げ、お礼の言葉とさせていただきます。ありがとうございました。

